

5 年生 西浦焼きに挑戦

西浦焼きの歴史や特徴を学び、窯跡見学に行った 5 年生。今日は実際に粘土で小皿作りをしました。講師の三輪先生から粘土のこね方のコツを学び、いよいよ画用紙に描いたデザインをもとに小皿を作っていきます。およそ 45 分、形や模様、作者の印を工夫しながら世界にひとつしかない小皿が完成しました。粘土の感触が気持ちよく、想像以上にうまくできたようです。作品はしばらく乾かしてから地域の方の窯で焼きます。出来上がりが楽しみです。

